

## 第2期基本構想実施計画 骨子案について

第2期基本構想実施計画の骨子たたき案について、先日、庁内照会および基本構想審議会でご意見をいただき、それらを踏まえて骨子案を取りまとめた。

骨子案のポイントや今後のスケジュール等は下記のとおり。

### 記

#### 1. 基本構想実施計画について

基本構想の計画年度(12年間)を3期に分けて策定。第2期基本構想実施計画の計画年度は2023年度から2026年度の4年間。

#### 2. スケジュール

##### 【骨子案】

- ・9/22(木)県政経営幹事会議、9/27(火)県政経営会議  
→今回の庁議での意見を踏まえた骨子案について協議。
- ・10月常任委員会

##### 【素案・計画案】

12月常任委員会：素案、3月常任委員会：計画案

#### 3. 骨子案のポイント

##### ○前文・イメージ図

第1期実施計画にはなかった「前文」を入れて、情勢の変化や、次期計画の策定および推進にあたっての思い、全体に通じる視点などを書き込んでいる。また計画全体のイメージ図を入れている。

##### ○総合目標の設定

総合目標として「滋賀に住み続けたい人の割合」「滋賀を誇りに思う人の割合」「感じている幸せの度合い」の向上という3つを設定。

##### ○施策の展開

健康しがを目指すための政策を13の柱にまとめ、その柱ごとに目指す方向性と施策の展開を記載。

また全体に通じる視点「ひとつづくり」「子ども・子ども・子ども」、あらゆる施策に関わる「CO<sub>2</sub>ネットゼロ社会の実現」「DX推進」の4つを、どの施策を展開するうえでも意識するものとして記載。